



採用をお考えの皆様へ

日本大学からの 求人に関するご案内

2024



日本大学は、16学部87学科・21研究科
通信教育部・短期大学部を有する総合大学であり、
様々な分野で社会に貢献できる人材を育成しています。

CONTENTS

学長挨拶/大学データ	2
求人について	3
日本大学の就職支援	4
都道府県別求人状況及び就職状況	6
学部紹介	7
学科事務室 連絡先/CAMPUS MAP	22

ご挨拶

日本大学は、16学部・通信教育部・短期大学部・大学院21研究科を有する総合大学です。本学の教育理念である「自主創造(自ら学び、自ら考え、自ら道をひらく)」を体现し、社会に貢献することができる人材を育成するため、全学部の初年次学生を対象に、自主性と創造性を養うことを目的とした全学共通教育科目を開講しています。更に、各学年に合わせたキャリア教育プログラム・就職支援プログラムを数多く展開しています。その取り組みにより、本学学生は総合知を有した自主創造型人材として、あらゆる領域で多様な価値観や視点が複雑に絡み合う現代社会において、大きく力を発揮すると確信しています。

私は学長として、教学におけるDX(Digital-Transformation)を推進することによって、教学データを利活用し、学生一人ひとりの個性を伸ばす「オーダーメイド型サポート」の導入をめざしております。ぜひ本学の学生を採用いただきたく、お願い申し上げます。



日本大学学長 酒井 健夫

日本大学データ (2023年7月現在)

創立	1889(明治22年)10月4日
学生数	大学院:3,162名 学部:66,579名 短期大学部・専攻科:687名 専修学校:430名 通信教育部:7,690名
教職員数	教員:3,322名 職員:3,634名
学部数	16学部95学科※ 通信教育部:4学部
短期大学部	4学科1専攻科
大学院	21研究科
校友数	1,249,403名(令和5年3月現在)

※2027年3月卒業生より、新学科体制に移行する学部あり



(大学HP)

求人のお願いについて

就職支援のための「NU就職ナビ」 (キャリタスUC)

「NU就職ナビ」は日本大学学生限定の就職支援サイトで、学生は本サイトを利用し、就職活動を行っています。

本サイトは約10万件の企業情報のほか、約2万社の求人情報を掲載しています。

その他、約10万件にもおよぶ卒業生情報が就職先(企業・団体)と紐づけられており、在学生たちは就職活動における卒業生訪問に活用しています。

また、在学生が閲覧できる活動報告書では、卒業する先輩たちが自身の就職活動の進め方や就職希望先へのアプローチ、研究方法などを後輩たちに残すことで、先輩と後輩の繋がりを強めています。

上記、企業情報や求人情報等はキャリタスUCとの連携により、パソコンやスマートフォン等から閲覧できるようになっています。

学生への情報提供については以下、キャリタスUCをご覧いただき、ご登録をお願いいたします。

ぜひご登録ください!

キャリタスUC
活用のお願い

〈キャリタスUCのメリット〉

求人内容の
リアルタイム反映

学生が
エントリーまで可能

WEB閲覧
紙閲覧への最適化

マッチング機能の強化

キャリタスUC [career+]



キャリタスUCに関するお問い合わせはこちらにお願いします。

キャリタスUCカスタマーサポート

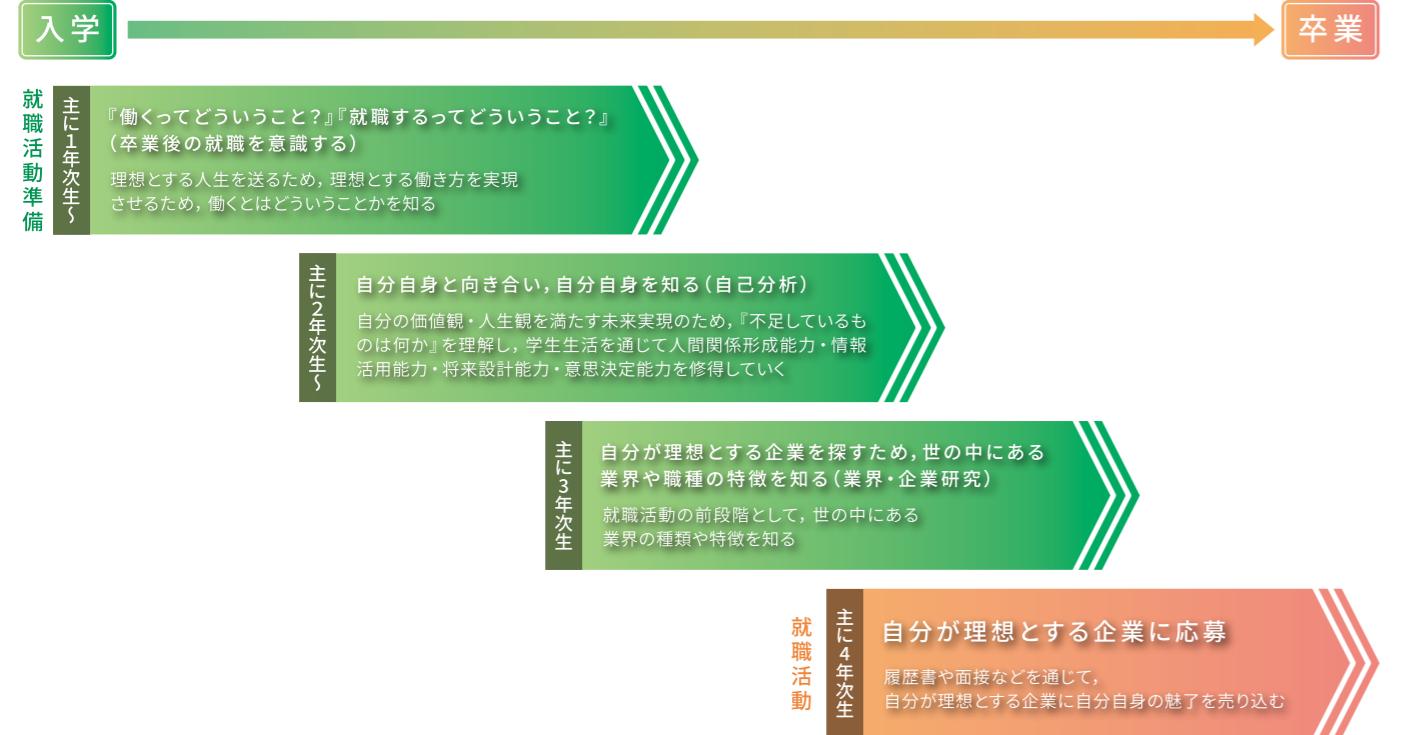
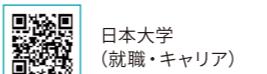
0120-551-652 (フリーダイヤルまたは 03-6635-6488)

[受付時間: 平日9:00~17:30]

メールアドレス: uc-corp@disc.co.jp

日本大学の就職支援

日本大学では1年次から、学生が主体的に“未来選択”を行うため、学生自身が“働くこと”“就職すること”を意識した上で、人生観・価値観を確立し、企業選択などを行えるよう支援しています。



合同企業研究会・就職セミナー

日本大学のスケールメリットを生かした最大の全学的就職支援プログラムが、東京で毎年3月に開催する「合同企業研究会・就職セミナー」です。

例年、企業や官公庁など200を超える団体と数千人の学生が参加します。明確な参加目的を持った学生たちが1日で多くの企業を訪問し、人事担当者から直に話を伺います。学生の取組の姿勢は、参加いただいた人事担当者様から好評をいただいております。



地方就職(UIJターン)支援

卒業後に地元・地方での就職に対する支援も充実しています。本学学生限定の就職支援サイト「NU就職ナビ」の中に、地方就職情報サイトを設置し、大学に寄せられた地元・地方就職に関する地方自治体・団体などからの就職支援(相談窓口、セミナー、交通費、奨学金等)の情報を掲載しています。

また現在、40近くの地方自治体と「就職支援協定」を締結し、相互に連携・協力をして就職活動支援に積極的に取り組んでいます。

障がいを持つ学生への就職支援

本学では心や体に不安がある学生や障がいを持つ学生に就職支援を行っています。低学年には、障害者雇用と一般雇用の違いなどを学ぶ機会を設け、どの学生にも安心して働ける環境や機会をあることを伝え、将来を考える一助としています。

就職活動を行う学生には、障害者雇用で採用活動を行っている企業・団体による説明会などを開催しています。各学部でも就職支援担当部署の相談員が個別で相談に乗ることで学生自身が理想とする働き方を実現できるよう支援しています。



公務員志望の学生を全力サポート

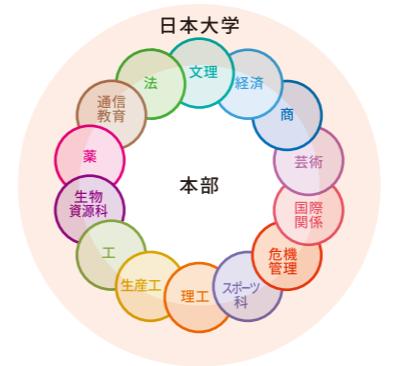
国家公務員採用試験をはじめとする各種公務員採用試験の合格を目指す学生を支援しています。各種公務員講座、模擬試験のほか、公務員相談コーナー、試験直前期の面接実践講座や本学卒業の現役公務員の協力の下、公務員セミナーを実施するなど、多彩なプログラムを実施しています。

特に、例年実施している「公務員試験面接ワーク&実践講座」では、本学卒業の現役公務員と内定者が学生に直接アドバイスを行い、本学のスケールメリットを存分に活かした支援を行っています。

国家公務員・地方公務員を問わず、本学の幅広い学問領域で学んだことを活かし、事務職のほか、各種技術職・専門職、警察官・消防官などの公安全公務員として多くの卒業生が社会に貢献しています。

各学部の連携サポート

日本大学では、全学で約80名の専任の就職支援スタッフを各学部に配置しており、全学的な支援体制が整っています。また、専任スタッフ数は全国の大学の中でもトップクラスで、本学の就職支援に対する積極的な取り組みを示しています。



法学部

- インターンシップガイダンス
- 企業研究セミナー
- 業界研究セミナー
- OB・OG就活セミナー
- 公務員業務説明会 など

文理学部

- 学年別就職ガイダンス
- インターンシップガイダンス
- OB・OG懇談会
- 就職活動ワークショップ
- 優良企業・公務員合同研究会 など

経済学部

- キャリアデザインセミナー
- インターンシップガイダンス
- 就職ガイダンス
- 学内研究会
- 業界研究セミナー など

商学部

- 商学部主催学内1Day仕事体験会
- エントリーシート作成講座
- 4年生による就職活動体験報告会
- 商学部卒業生訪問会
- 人事担当者による模擬面接 など

芸術学部

- 就職指導講座
- 外国人留学生就職ガイダンス
- 低学年キャリアガイダンス
- 合同企業セミナー など

工学部

- 就職・キャリア支援講座
- 選考体験講座
- 合同企業研究会
- 旅行取扱管理者試験対策講座 など

危機管理学部

- 桜門志誠塾
- 面接対策実践講座
- SPI対策講座
- 就職合宿
- 就職活動出陣式 など

スポーツ科学部

- 桜門志誠塾
- 面接対策実践講座
- SPI対策講座
- 就職合宿
- 就職活動出陣式 など

経済学部

- キャリアデザインセミナー
- インターンシップガイダンス
- 就職ガイダンス
- 学内研究会
- 業界研究セミナー など

理学部

- キャリアデザインセミナー
- インターンシップガイダンス
- 就職ガイダンス
- 学内業界セミナー・企業セミナー
- 就活マナー・面接講座 など

生産工学部

- 生産工学部企業研究会
- 学科ガイダンス
- インターンシップガイダンス
- 就活ガイダンス
- 就職対策講座 など

その他各学部独自の就職指導関連行事を開催しています。

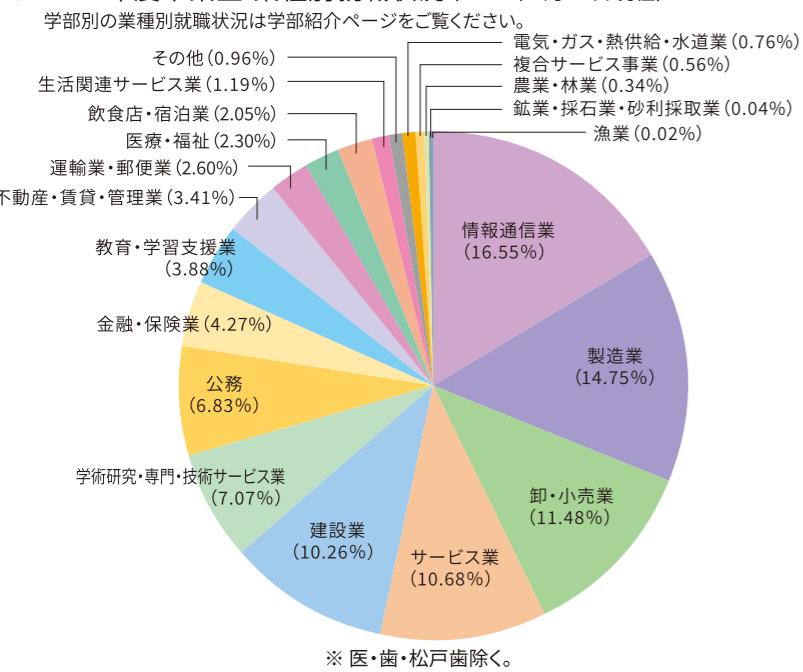
詳しくは右のQRコードからご覧ください。

<https://www.nihon-u.ac.jp/career/support/plan/>

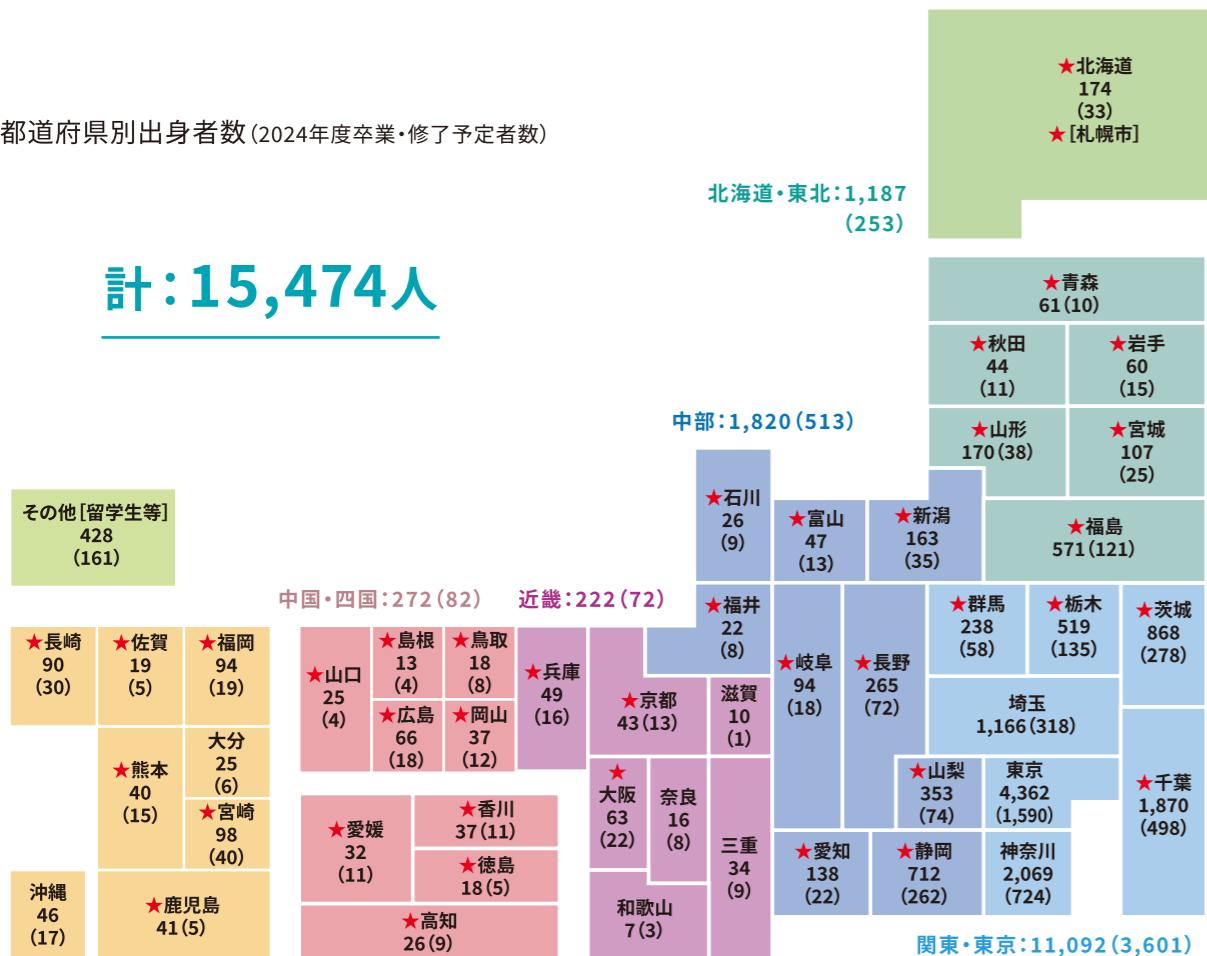


求人・就職状況／地域別出身者数

2022年度卒業生 業種別就職状況(2023年3月31日現在)



都道府県別出身者数(2024年度卒業・修了予定者数)



計: 15,474人

地域別求人状況及び就職状況(2022年度)

	求人状況(件)	決定状況(人数)
関東	50.07% (9,230)	81.02% (10,127)
(うち 東京)	31.95% (5,889)	62.35% (7,796)
北海道	2.16% (398)	0.69% (86)
東北	7.06% (1,302)	2.75% (343)
中部	16.36% (3,015)	7.43% (929)
近畿	13.35% (2,461)	5.70% (713)
中国・四国	6.27% (1,156)	1.02% (128)
九州・沖縄	4.69% (864)	1.37% (171)
海外	0.04% (7)	0.02% (3)

※就職先決定状況は企業・団体の本社等所在地であり、配属地ではありません。
※医・歯・松戸歯除く。

学部紹介

8 法学部

法律学科(第二部〈夜間部〉併設), 政治経済学科, 新聞学科, 経営法学科, 公共政策学科

9 文理学部

哲学科, 史学科, 国文学科, 中国語中国文化学科, 英文学科, ドイツ文学科, 社会学科, 社会福祉学科, 教育学科, 体育学科, 心理学科, 地理学科, 地球科学科, 数学科, 情報科学科, 物理学科, 生命科学科, 化学科

10 経済学部

経済学科, 産業経営学科, 金融公共経済学科

11 商学部

商業学科, 経営学科, 会計学科

12 芸術学部

写真学科, 映画学科, 美術学科, 音楽学科, 文芸学科, 演劇学科, 放送学科, デザイン学科

13 国際関係学部

国際総合政策学科, 国際教養学科

14 危機管理学部

危機管理学科

15 スポーツ科学部

競技スポーツ学科

16 理工学部

土木工学科, 交通システム工学科, 建築学科, 海洋建築工学科, まちづくり工学科, 機械工学科, 精密機械工学科, 航空宇宙工学科, 電気工学科, 電子工学科, 応用情報工学科, 物質応用化学科, 物理学科, 数学科

17 生産工学部

機械工学科, 電気電子工学科, 土木工学科, 建築工学科, 応用分子化学科, マネジメント工学科, 数理情報工学科, 環境安全工学科, 創生デザイン学科

18 工学部

土木工学科, 建築学科, 機械工学科, 電気電子工学科, 生命応用化学科, 情報工学科

19 生物資源科学部

生命農学科, 生命化学科, 獣医学科, 動物資源科学科, 食品ビジネス学科, 森林資源科学科, 海洋生物資源科学科, 生物環境工学科, 食品生命学科, 國際地域開発学科, 応用生物科学科, くらしの生物学科

20 薬学部

薬学科

21 通信教育部

法学部 法律学科, 政治経済学科,
文理学部 文学専攻(国文学・英文学), 哲学専攻, 史学専攻,
経済学部 経済学科, 商学部 商業学科

23 医学部

医学科

23 歯学部

歯学科

23 松戸歯学部

歯学科

23 法科大学院

大学院法務研究科

※学部生の出身校所在別による集計。その他は、外国の学校卒, 大学入学資格検定試験等による入学者。 ※カッコ内は女性の内数。
★=日本大学と就職支援に関する取り組みを行っている道府県(2023年10月現在)

法学部

College of Law

法学部ホームページ

<https://www.law.nihon-u.ac.jp>



ゼミナールでの研究発表の風景

法学という“高度な常識”をベースに、多彩な視点から「問題と向き合える力」を育み、高度化・複雑化する社会に、独自の視点を持って対応できる人材育成を目指しています。

学科別2025年3月卒業・修了予定者数(2023年5月1日現在)

学科	全体	(内女性)
法律学科	641	(199)
政治経済学科	351	(85)
新聞学科	239	(127)
経営法学科	195	(66)
公共政策学科	213	(79)
法律学科(第二部)	112	(14)
合計	1751	(570)
大学院(博士前期課程)		
法学研究科	41	(20)
新聞学研究科	13	(10)
合計	44	(36)

就職内定者のコメント



努力を積み重ねる重要性は
結果をもって経験しました

法学部
政治経済学科 卒業見込

三木 雄介

大学での学びの中で一番心に残っている授業が、政治経済演習です。広島東洋カープのファンである私は、地元に根付いた球団グッズの販売戦略やマーケティングについて研究し、プレゼンテーションを行いました。他の学生の発表も興味深く、特に異業種同士のリレーションを用いた業界研究は、自分が就職活動を行う上で、大変役に立ちました。

尊敬する先輩から社会人としての働き方や仕事の向き合い方を伺う中で、勤務されていた金融業界に興味を持ちました。就職活動では、証券をはじめ、保険、コンサルティングファームなど金融系を中心とした業界のインターンシップに積極的に参加し、企業研究・業界研究を進めました。金融業界で働きたいという強い思いと、無形商材の中でも変動リスクの伴う有価証券の販売に挑戦したい気持ちがあり、独立系の証券会社を志望しました。

高校生の頃、陸上競技に打ち込み、苦手なことでも成果を出すために、地道に努力を積み重ねてきました。その積み重ねが成果に繋がることも、中国大会優勝で経験しました。

入社後も、その意識を継続ながら営業職やマーケティング職で活躍していきたいと考えています。スタートダッシュを切れるよう、現在は証券外務員の資格取得へ向けて勉強中です。



研究室や授業での学びが
公務員試験合格と就職につながる

法学部
公共政策学科 卒業見込

手塚 茉美

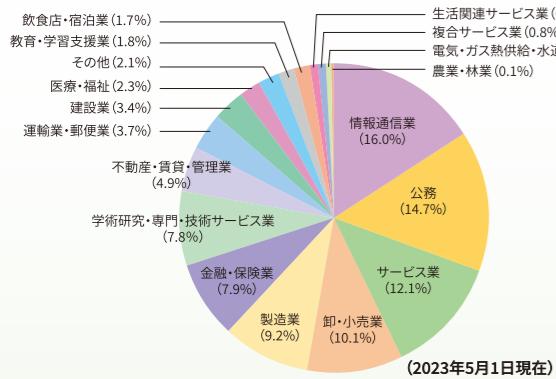
私は高校生の頃から公務員を目指していたため、入学後すぐに、公務員試験合格を目指す行政科研究室に所属しました。公務員として働いている卒業生と交流を持つことができ、実際の仕事内容について聞く機会や、研究室に入ったことで過去問や参考書を使って勉強ができました。

3年生からは公共経営論ゼミナールに所属し、主に自治体と防災関係について学びました。一口に避難所といっても、地震の時には使えるが、水害の時には使えないなど機能面での違いがありました。避難所を運営することも大事ですが、災害時でも機能する施設の情報を日々学んでいます。

ほかにも行政学、地方自治論、公務員制度論など、興味を惹かれる授業ばかりでした。授業の内容が公務員試験の内容と重なっている部分が多く、授業を通して自分がやりたい仕事や進路が明確になったのは大きな収穫でした。

春から念願の行政の仕事に携わることができ、授業や試験対策でご指導いただいた先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。防災、危機管理、防犯など、大学で学んだことを活かし、誰もが安心して暮らせる社会づくりに貢献したいと考えています。

2022年度卒業生の業種別就職状況



法学部 就職指導課
〒101-8375 東京都千代田区神田三崎町2-3-1 10号館
tel. 03-5275-8509 e-mail:shushoku.law@nihon-u.ac.jp

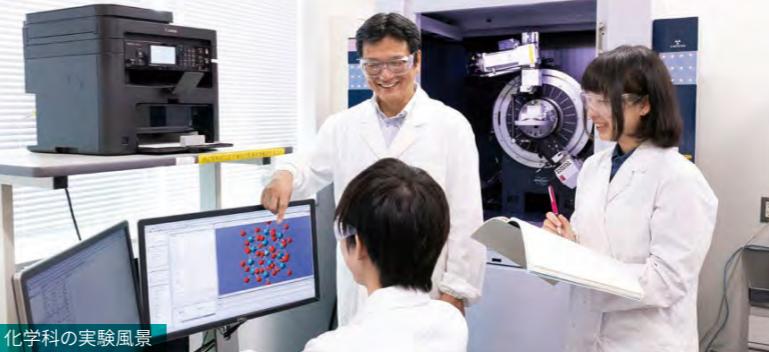
■JR中央線・総武線(各駅停車):水道橋駅下車 徒歩3分
■都営地下鉄三田線:水道橋駅下車 徒歩4分
■都営地下鉄三田線・新宿線:神保町駅下車 徒歩5分
■東京メトロ半蔵門線:神保町駅下車 徒歩5分

文理学部

College of Humanities and Sciences

文理学部ホームページ

<https://chs.nihon-u.ac.jp>



化学科の実験風景

人文系・社会系・理学系の18学科を持つ「文理融合」の理念が実現したボーダーレスな学習環境を持ち、21世紀の国際社会に貢献できるスペシャリスト&ゼネラリストを養成します。

学科別2025年3月卒業・修了予定者数(2023年5月1日現在)

学科	全体	(内女性)
哲学科	92	(46)
史学科	140	(38)
国文学科	145	(78)
中国語中国文化学科	72	(54)
英文学科	144	(84)
ドイツ文学科	72	(39)
社会学科	226	(104)
社会福祉学科	58	(40)
教育学科	126	(34)
体育学科	234	(61)
心理学科	137	(77)
地理学科	72	(14)
合計	1,958	(769)
大学院(博士前期課程)		
文学研究科	53	(26)
総合基礎科学研究科	54	(11)
合計	107	(37)

就職内定者のコメント



自分の性格に合った働き方は
大学での学びから
出会うことができました

文理学部
社会学科 卒業見込

武田 あみ

社会学科は、思考力と行動力を身に付け社会的観点を養えることができると知り入学を決めました。授業やゼミナールでは、防災や地域のまちづくり、差別、障がいなど、人と人、人と社会の関係性を幅広く学びました。また学外では、学童のアルバイトを経験し、障がいのある子どもと接する際に、授業で学んだ「人や社会との関係性」を意識することができ、保護猫のボランティア活動では「他者を理解する重要性」という学びを実践できることは私にとって大きな財産です。

大学や課外活動での学びを基に、取り組んだインターンシップでは社員同士の支え合いがより良い企業体に繋がると理解を深めることができました。春から従事する営業アシスタント職は、多くの学びを日常と関連づけることができた私にとって、まさに天職だと思っています。

入社後は仕事に付加価値を付けられるようにするために、ステップを着実に歩み、何事にも謙虚な気持ちで取り組むことが大切だと考えています。また、残りの学生生活では、入社に備え、社内の営業職の方が円滑に業務を行えるよう、MicrosoftOffice Specialistの資格を取得できるよう頑張っています。



インフラ業界に勤め
人々の日常を支えたい

文理学部
物理学科 卒業見込

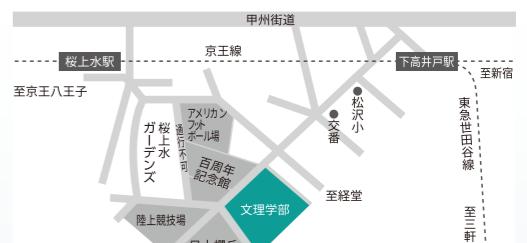
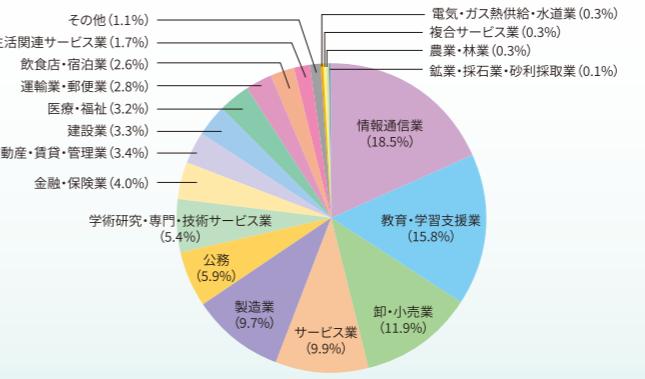
伯母 隆之介

大学での学びを通じて、幅広い分野の知識を深めることができたと思います。研究室では様々な実験を通して超電導体の研究をし、一般教養では歴史や民俗学に興味を持ちました。

やりたい仕事、働きたい会社を具体的にイメージするため、3年生の夏からインターンシップや説明会へ積極的に参加しました。インターンシップには10社ほど参加し、企業側から提示された課題に基づきグループワークやディスカッションを行うなかで、本当にやりたいこと、自分に合った働き方が明確になりました。

「ここで働きたい」「ここなら成長できそう」と感じたのが、内定をいただいたガス導管事業会社でした。ビルやショッピングモールへ出向いてガスメーターの確認や配管の管理などを実習する業務に携わりたいと考えていますが、ガス漏れ発生のような緊急時に現場へ駆けつけ対応を行うセクションにも興味があります。国によって定められている定期点検があり、人々の安全を守る緊急性の高い仕事ですから、大きなやりがいを感じられると期待しています。責任感が強くコツコツと努力する性格を活かし、ミスのないように取り組んでいきたいと思います。

2022年度卒業生の業種別就職状況



文理学部 就職指導課
〒156-8550 東京都世田谷区桜上水3-25-40
tel. 03-5317-8635 e-mail:chs.shushoku@nihon-u.ac.jp

■京王線: 桜上水駅下車 徒歩8分
■京王線: 下高井戸駅下車 徒歩8分

経済学部

College of Economics

多彩なテーマで少人数教育を実施する「ゼミの日大経済」。激変する社会環境の中、自ら考え、行動できる真の経済人の育成を目指しています。

経済学部ホームページ

<https://www.eco.nihon-u.ac.jp>



中小企業論の授業風景

就職内定者のコメント



お客様を第一に
最善を提案していきたい

経済学部
経済学科 卒業見込

田川 明日香

経済学部の授業では、マーケティング、金融、会計を中心に幅広く学ぶことができました。財務会計論のゼミナールに所属し、企業の財務諸表の分析や経営状態を調べ深く掘り下げて議論することで、より専門的な知識を習得することでき、ディベートを介し、自分の考えを伝えることの重要性を学ぶことができました。

学外では、コーヒーチェーン店で長くアルバイトをしていました。マニュアルがなく、お客様にとって何が必要で、何が最善なのかを常に考え、行動し、表現する、そのような環境でサービスの基礎を学ぶことができた経験は私にとって大きな財産となりました。

学内外での学びや経験を活かし、お客様に直接関わる仕事がしたいという思いから、就職活動では金融業を志望しました。私が就職する証券会社はグループ間での一体の経営を強みに持ち、幅広い情報量、スピード、ソリューションの多さなど、お客様に第一に寄り添うことのできる様々な強みがあります。自分の力で勝負でき、働きながら成長できる環境が整っている点も魅力を感じました。

大きな責任を伴う仕事だからこそ、厳しくもやりがいがあると思っています。お客様のことをお客さま以上に考え、信頼される人材になることが現時点での目標です。



強力な物流インフラを駆使し
日本中の食卓に笑顔を届けたい

経済学部
産業経営学科 卒業見込

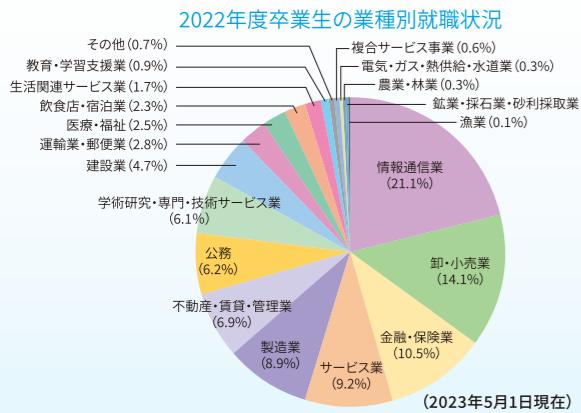
陶山 翔吾

財務会計論のゼミナールでは、企業の決算情報から財政状態・経営成績の良否を分析とともに、中期経営計画に基づいて将来の企業行動を読み取るなど、数字から財務や経営成績を読み解く方法論を学びました。これらの学びは、就職活動時に企業研究をするうえで大変役に立ちました。

インターンシップでは希望の就職先を見つけるため、座談会では疑問に思ったことを質問することで企業理解に努めました。当初は食品メーカーを志望していましたが、点ではなく面での提案が必要とされていることや物流の重要性を知り、食品が消費者に届くまでの流れに興味を持つようになりました。

就職する食品卸の会社は、国内に500ヶ所を超える物流拠点、8000台を超えるトラックを所有するなど、強力な物流インフラを整えている点が特徴です。このインフラを駆使すれば、交通が不便な場所や、高齢者、子育て世帯など、必要な人に必要な食材を届けることができます。

就職する会社からのご厚意で、食品展示会に参加させてもらった際、全国にある自分の知らない商品や食品に出会った驚きと会場で見た笑顔で食事を楽しむ人たちの姿が忘れられません。入社後は消費者の方がまだ出会ったことのない「美味しい」を数多く見つけ、日本中の食卓に笑顔を届けられるよう、業務に取り組んでいきたいです。



商 学 部

College of Commerce

実学としてのビジネスに深い興味を持ち、社会環境の変化に対応できる応用力、実践力並びに創造性を持ち、ビジネス・リーダーとして国際的に通用する人材の育成を目指しています。

商 学 部ホームページ

<https://www.bus.nihon-u.ac.jp>



ゼミナールの授業風景

就職内定者のコメント



7年間の勉強の成果を
証券業界で発揮したい

商 学 部
商業学科 卒業見込

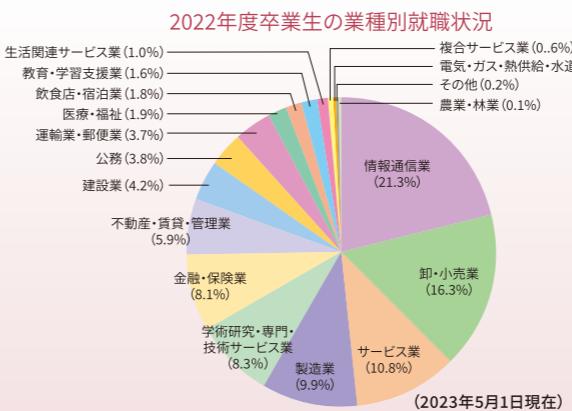
茅根 亨

私は小学校1年生の時に野球を始め、高校まで12年続けました。あと一歩というところで甲子園出場の夢は叶いませんでしたが、負けず嫌いな性格や、継続して努力する力は野球で磨かれたと思っています。

野球と勉強の両立にも努め、商業高校で学び、商 学 部へ進学したことで、継続した学びができたことが私にとっては大きかったです。大学の授業が資格の勉強と重なる部分が多く、日商簿記2級とファイナンシャルプランナー2級を取得することができました。7年間の努力が報われ、大きな達成感を味わうことができました。

自分の学びや強みを活かせる会社であることを前提に就職先を探しました。内定をいただいた証券会社のインターンシップには複数回参加し、最後のインターンシップでは、投資の模擬体験を行いました。ニュースの影響で株価がどう変動するかシミュレーションする難しい内容でしたが、将来お客様へ実際に提案していく業務であり、この経験が志望する決め手となります。

現在はスーパーでのアルバイトを通じて接客を勉強中です。元々人と話すことが好きですが、さらにヒアリングスキルを強化したいと思っています。



ゲームを通じて世界中の人達に
感動と喜びを届けたい

商 学 部
商業学科 卒業見込

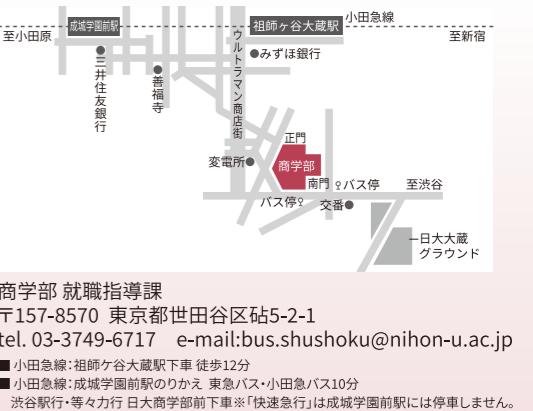
福原 奏絵

自分の好きなこと、興味関心の高いことを仕事に繋げたいとの思いから、就職活動はゲーム業界に絞りました。ゲーム会社以外からも内定をいただきましたが、キャラクターなどの知的財産を軸に、様々なエンターテインメント事業をグローバルに展開しており、大学で得た知識を発揮できると思い入社を決めました。面接でお会いした社員の方々がとても魅力的だったことも、大きな決め手です。

授業で消費者行動を学んだ際にマーケティング戦略に興味を惹かれ、データを活用したマーケティング職を志望しています。商品配置、カスタマーの導線、購買プロセスなどの知識を深め、マーケティングの難しさと同時に面白さを実感しました。今では、コンビニで買い物をする時も、お店側の戦略を意識するようになりました。

また、企画初期段階でのコンセプト整理・分析、市場リサーチによるマーケティング戦略の策定、マーケティングデータの分析・可視化・運用などが必要とされることから、大学で学んだことを活かしていきたいです。

入社する会社は世界に影響を与える力があるからこそ、そこで挑戦したい気持ちも強いです。私がこれまでに経験したように、ゲームを通じて世界中の人々に感動と喜びを届けられるよう頑張っていきたいです。



芸術学部

College of Art

芸術学部ホームページ

<https://www.art.nihon-u.ac.jp>



音響技術実習と照明演習のコラボ授業風景

学科の垣根をこえた柔軟な交流。芸術総合学部ならではの新しい発想力と確かな実践力の育成を目指しています。

国際関係学部

College of International Relations

徹底した語学教育を基礎に、多面的な視点から国際社会の諸問題にアプローチし、柔軟な思考・判断力・行動力を有し、国際化時代に活躍する知識人の育成を目指しています。

就職内定者のコメント



報道カメラマンとして
写真を通じて多くの人と共有したい

芸術学部
写真学科 卒業見込

新宮 巳美

2021年の夏に、母校の小学校を写真取材させていただく機会に恵まれました。コロナ禍で暗いニュースが続くながで緊張感をもった取材でしたが、私の予想に反して、小学校は子どもたちの笑顔で溢れていきました。私には無機質に感じられた無言の給食の時間も、その状況しか知らない子供たちにとっては当たり前であって、異常事態ではないのです。

その時の写真をまとめた作品が、日本大学芸術学部写真学科学生選抜作品展「GRIP2022」に選ばれました。多くの方にご来場いただき、私が撮影した写真から様々なことについて感じ、考えてもらうことができたことは刺激的で、大変貴重な経験になりました。他にも地方のみかん農園や地元の老人会など、様々な撮影を通して、様々なお話を聞くことで、知見も広がりました。

元々、広告系の職に興味がありました。このような撮影での経験や授業での学び、さらには説明会やインターンシップを経て、徐々に報道系の職に興味を持つようになりました。

就職先の新聞社では、報道カメラマンとして働く予定です。多くの人に会い、話を聞いて、撮った写真を通してより多くの人とその出来事を共有し、共に生きる世界を広げていきたいです。



エネルギーで面白かった番組を
自分の手で作りたい

芸術学部
放送学科 卒業見込

松木 拓海

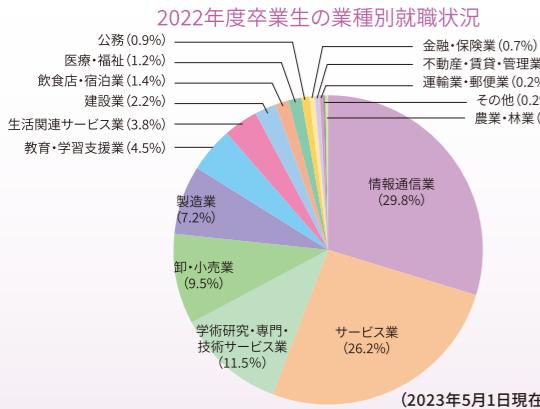
私は幼い頃からテレビ局の制作部で働くことが夢で、その夢の実現のために、芸術学部を選びました。授業やゼミナールでは撮影や照明などの技術面での実践的な内容を学ぶことができ、他分野の特に興味を持った内容については、学外でも積極的に学び、自己研鑽に取り組みました。

昨今はテレビ番組をテレビ以外のデバイスで視聴する人が多い時代です。視聴率だけにとらわれず、制作したコンテンツをどう広げていくのか、授業でIP(知的財産)の観点から学ぶことができた点も就職活動の際には大変役に立ちました。その結果、幸いにも第一志望のテレビ局から内定をいただくことができました。

卒業制作ではドラマを制作中で、監督・脚本・演出を担当しています。コロナ禍を生きる主人公が、コロナの無い世界線が見えるようになるのを通して、その葛藤や喪失と向き合う物語です。

制作に関わる様々な役割を経験できたことは、将来の大きな糧になったと思います。

私には、幼い頃覗いていたエネルギーで面白かった番組を、今の時代に合わせて作りたいという強い思いがあります。さらなる夢の実現のために、強い思いを胸に、これからも自己研鑽に取り組んでいきたいです。



芸術学部 就職指導課
〒176-8525 東京都練馬区旭丘2-42-1
tel. 03-5995-8207 e-mail:art-shushoku@nihon-u.ac.jp
■西武池袋線:江古田駅北口下車 徒歩1分

国際関係学部ホームページ

<https://www.ir.nihon-u.ac.jp>



ティーチング・インターナーシップ・プログラム オーストラリア実習風景

就職内定者のコメント



公益のため使命感を持って
働きたい

国際関係学部
国際総合政策学科 卒業見込

中村 涼一

語学、歴史、金融などを幅広く学ぶことができる学修環境に惹かれ、国際関係学部へ入学しました。入学後のコース選択では、ビジネスコースを選択。日本銀行出身の先生の授業が特に興味深く、その先生の授業を複数受けたうえでゼミナールにも所属し、金融論を学びました。卒業論文の研究テーマは家計金融資産の将来像:「貯蓄から投資へ」の実現可能性で、日本の家計金融資産の将来像を予測し、今後の課題を提示しました。

授業やゼミナールでの学びを通して金融の面白さに気づき、証券会社に勤める父の影響もあり、金融業界への就職を目指すことにしました。証券会社で働く卒業生の方と接する機会にも恵まれたことで、ますます意欲が高まりました。

内定をいただいた銀行は一般的な民間企業ではなく、日本の金融情勢を安定・発展させることを目的として運営される組織です。公益のために使命感を持って働くことを誇りを感じ働きたいと考えています。

入行後は景気動向を調査するための企業訪問や、政策の適切な遂行のため、金融市场をモニタリングしたりする業務に携わりたいです。人と関わる仕事をしたいという思いがあり、業務を通じて時代の変化を肌で感じ、学び得た情報を活かして、金融政策として社会に還元する際の一助となるよう努力したいです。



ゼミナールや留学で得た知識と経験が
航空業界への夢を後押ししてくれた

国際関係学部
国際教養学科 卒業見込

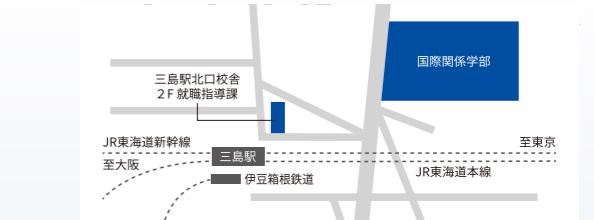
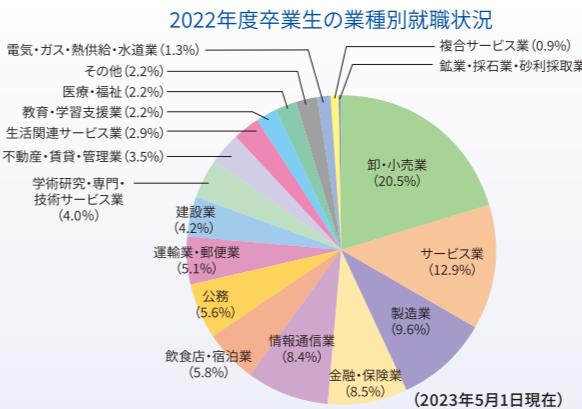
瀧 日奈多

幼い頃から旅行でグランドスタッフやキャビンアテンダントの方が働いている姿を見るたびに、「いつかは私も」と憧れ続けていました。海外の方とも数多く接する仕事のため語学力を高めることが重要だと思い、語学教育が充実している国際関係学部を選びました。

大学では観光学を学ぶゼミナールに所属しました。4つに分かれたユニットの中で主に交通・航空ビジネスについて学び、空港や旅行に関する研究を行いました。3年生の夏に行われた神戸でのフィールドワークでは、観光業に携わる方や空港で働く人たちに取材を行い、仕事の裏側を目の当たりにして得るもののが大きかった反面、コロナ禍ということもあり、その大変さを実感しました。

アメリカ・サンディエゴへの留学も良い経験になりました。語学以外の学びでは、知らない人にも気さくに話しかけ、相手のことを褒める文化に触れることで、接客やホスピタリティの心得を学べたように思います。

コロナ禍で一時はあきらめかけた夢でしたが、幸いにもグランドスタッフとして内定をいただくことができました。内定先では初年度から国内線と国際線の両方を担当するため、さらなる語学力の向上のため学修を継続しています。



国際関係学部 就職指導課
〒411-8588 静岡県三島市文教町1-9-18
tel. 055-980-1905 e-mail:ir.shushoku@nihon-u.ac.jp
■JR東海道新幹線:三島駅下車 北口より徒歩1分
■JR東海道本線:伊豆箱根鉄道:三島駅下車 北口より徒歩1分

危機管理学部

College of Risk Management

危機管理学部ホームページ

https://www.nihon-u.ac.jp/risk_management/



個人、組織、国家などを脅かす多様な危機の実態を分析し、予防策や対応策を立案する危機管理のエキスパートを養成します。

スポーツ科学部

College of Sports Sciences

スポーツを理論と実践の両面から研究できる総合学科と位置付け、体系化。トップアスリートのほか、競技力向上に貢献する人材の育成を目指します。

就職内定者のコメント



人の役に立ちたいという夢を叶えられる企業に出会えた

危機管理学部 危機管理学科 卒業見込

奥田 慎太郎

中学校の職場体験で消防署に行った際に、救急救命士の仕事に感銘を受けました。私も将来、人の役に立ちたいという思いが強く、高校時代には救急救命士の勉強に取り組み、心肺蘇生法などを学びました。高校卒業後は救急救命士になるという選択肢もありましたが、様々な危機の実態や対応策について深く学びたいと思い、危機管理学部へ進学しました。

リスクマネジメントの授業では、病気による感染症、ライフライン系のインフラ、気候などを起因としたリスクに対し的確に対処するための方法論などを学び、ゼミナールでは危機管理について研究を重ねました。

大学で学んだことを活かし、人々の安全な生活に貢献したいという思いから、就職活動はインフラ、防災、リスクマネジメント系に携われる業界に絞って行いました。企業について詳しくリサーチを行い、面接では自分がどのような人間であるかと、社会にとって必要不可欠なのを扱いたいという熱意を志望動機として伝えました。就職を決めた企業は、昇降機設備やビル設備の開発、製造、販売、据付、保守等を行っています。

入社後は、仕事を通じて知識と経験を積み、お客様の声に寄り添いながら、安全で快適な人々の生活に貢献していきたいと思います。



意欲的に学習し、少しでも早く地域のお客さまのお力になりたい

危機管理学部 危機管理学科 卒業見込

後藤 夏希

台風で川が氾濫して被災した経験から、多様な危機から社会を守るための政策や法制度を学びたいという思いが芽生え、危機管理学部へ進学しました。法律面から身を守る手段のひとつである民法や、銀行等のシステムを守るサイバーセキュリティについて、とくに興味をもって学びました。

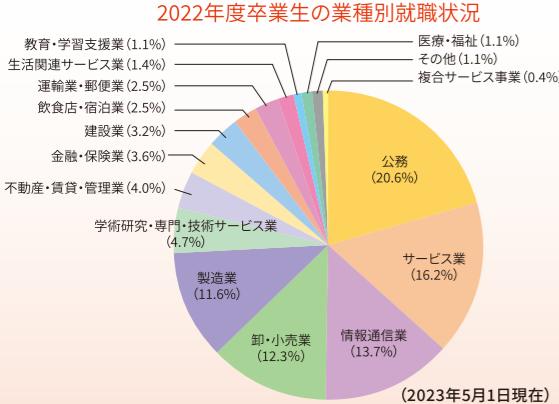
私には、生活の基盤であるお金に携わる仕事に就きたいという気持ちがあり、また、お客様に近い存在で寄り添い、役に立てる仕事がしたいと考え、就職活動では金融業界を志望しました。金融業界の中でも銀行は、融資により人や企業のチャレンジを応援できることに私は意義を感じています。その中で、内定をいただいた地元の銀行を選んだ理由は、地域とともに成長し、活力あふれる地域社会の実現に積極的であることに魅力を感じたからです。

将来はお客様のご要望に瞬時に対応できるような職員になりたいと考えています。そのためにも、入社前、そして入社後から必要となる資格や検定のほか、FP技能検定や銀行業務検定試験についても意欲的に学習し、チャレンジていきます。これからも学び、挑戦し続け、少しでも早く地域のお客さまのお力になれるよう、真摯に仕事に取り組みたいです。

公務 (20.6%)



三軒茶屋キャンパス 教学サポート課
〒154-8513 東京都世田谷区下馬3-34-1
tel. 03-6453-1600 e-mail:adm.rmss@nihon-u.ac.jp



スポーツ科学部ホームページ

https://www.nihon-u.ac.jp/sports_sciences/



就職内定者のコメント



好きなスポーツブランドの魅力を伝えファンを増やしたい

スポーツ科学部 競技スポーツ学科 卒業見込

岩崎 沙也加

大学入学後に始めたラクロスの技術向上のために、ゼミナールでは球技の戦術について学びました。目標を達成するための具体的な手段である戦術を知ることは、自身の技術向上だけでなく、後輩への指導にも役立つと考えたからです。

当初はトレーナーの資格取得を目標にこの学部へ進学しましたが、マーケティングについての学びや、プロのアスリートに帯同経験のある先生の興味深い話が聞けたことで、大学を通して、将来の働き方について視野が大きく広がりました。

就職活動ではラクロス部のコーチを通じて、志望する企業に勤める卒業生の方と会う機会があり、契約アスリートを増やすための課題や、用品カテゴリーによって異なるシェア率の状況などのお話を聞くことができました。

入社を決めたのは、スポーツブランドの会社です。社風に惹かれたことと、私が愛用しているブランドであり、性能やデザインの良さを実際に使用して感じているため、自信をもって商品を薦められると思ったからです。入社に先立ち、もっとブランドの魅力を知りたいと思い、これまで使ったことがない商品も購入して試しています。

「トレーナーになりたい」「アスリートを支えたい」という入学当初からの思いも大事にしながら、将来はプロ選手に帯同し、サポートをしていきたいと考えています。

スポーツを理論と実践の両面から研究できる総合学科と位置付け、体系化。トップアスリートのほか、競技力向上に貢献する人材の育成を目指します。

学科別2025年3月卒業・修了予定者数 (2023年5月1日現在)

学科	全体	(内女性)
競技スポーツ学科	309	(58)
大学院(修士課程)		
スポーツ科学研究科	10	(2)

テニスを介した人との出会いが未来へつながった



スポーツ科学部 競技スポーツ学科 卒業見込

柴野 航輔

中学でテニスを始め、多角的にテニスを知り、さらにはスポーツを支える側や指導する側の視点も学びたいと思い、スポーツ科学部へ進学しました。

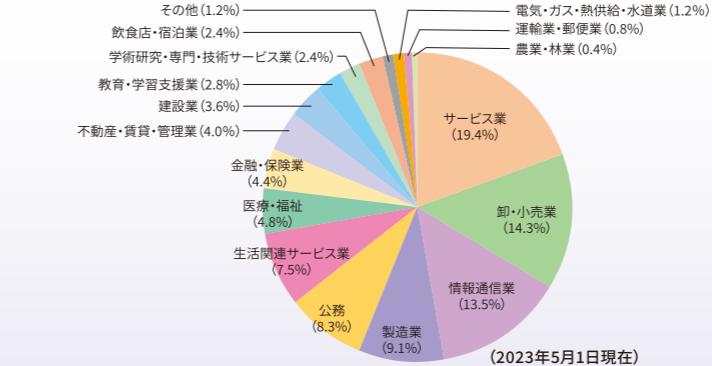
研究室では、運動によって体内に起こる生理的な反応や変化、乳酸や酸素摂取量の測定など、スポーツ生理学について深く学びました。

大学ではインカレのテニスサークルに所属し、そこで自社製品を提供いただいたスポーツメーカーの方との出会いがありました。スポーツメーカーというとプロ選手向けの製品をつくるなど、プロに寄り添うイメージが強かったのですが、アマチュアである私たち学生にも親身に向き合ってくれたことが嬉しく、この方の仕事に対する姿勢や人柄に惹かれ、やがてこの会社で働きたいと思うようになりました。

就職活動では様々な業界の会社説明会やインターンシップに参加しましたが、先のスポーツメーカーの方のような働き方をしたいという思いが強く、入社を志望し、最終的に内定をいただくことができました。

入社後は先輩社員から多くを学び、プロ選手だけでなく学生にも寄り添っていきたいです。そして今までテニスを通じて学んだことを活かし、スポーツ業界の盛況に携わることで、お世話になった方々へ恩返しができればと願っています。

2022年度卒業生の業種別就職状況



三軒茶屋キャンパス 教学サポート課
〒154-8513 東京都世田谷区下馬3-34-1
tel. 03-6453-1600 e-mail:adm.rmss@nihon-u.ac.jp

理工学部

College of Science and Technology

理工学部ホームページ

<https://www.cst.nihon-u.ac.jp>



グライダーの曳航実験の風景

就職内定者のコメント



基礎を学び
効率化を追及する重要さは
インターンシップで学びました

▼理工学部
土木工学科 卒業見込

山家 拓朗

社会基盤マネジメント研究室に所属して、橋梁やトンネル等インフラ設備の計画から施工、完成後の維持・管理に至るまでのマネジメントについて学びました。卒業研究では、平成以降に開通した鉄道を対象に、開通後の沿線の住宅や商業施設、社会インフラの整備状況や人口増加率について研究しています。

就職活動を始めた当初は、橋梁、道路、鉄道など興味のある分野が多く、進路について悩んでいましたが、複数の企業のインターンシップを通して実際の業務に触れ、キャリアプランを聞くなかで、徐々に鉄道業界に絞りました。何度もセミナーに参加したり、夜間作業を見学させてもらったりと、積極的に動くことで得られた情報も多かったです。

就職先の鉄道会社では、線路・土木メンテナンスの技術員として働く予定です。将来的には既存のメンテナンス業務の更なる効率化や新たな技術の開発に携わりたいと考えています。そのため、事業エリアが日本一であり、膨大なデータと技術を保有する会社への就職を決めました。

まずは新人研修を通じて基礎を覚え、実践していき、数年後には業務を難なくこなせるように成長し、将来は業務を先導する立場になれるよう努力していきたいです。



誰もが快適により安全に
ドライブを楽しめる社会作りを目指して

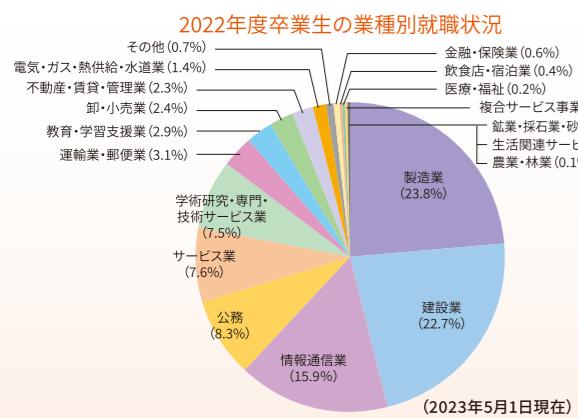
▼大学院理工学研究科
航空宇宙工学科専攻 修了見込

長谷川 まり

大学・大学院で航空宇宙工学を学ぶきっかけとなったのは、小惑星探査機「はやぶさ」の帰還が大きく影響しています。幼少期から星を見ることが好きでしたが、「はやぶさ」に関する本を夢中で読み、やがて小惑星まで探査機を飛ばす技術面にも興味をもつようになりました。現在、研究室では、高感度カメラや望遠鏡を用いて流星を観測し、画像処理によって、ダストの質量を求める研究を行っています。

私は星がよく見え、自動車が生活に必要な地域で育ちました。親が車好きということもあって、ドライブを楽しむことが好きでしたが、その一方で、生活のためには高齢の祖父が運転する必要があり、不安要素を減らす仕組みが必須だと日々感じてきました。

研究で画像処理について学んできたため、同技術を応用した、自動車メーカーの安全運転を支援する先進技術に興味を持つようになりました。就職先企業の運転支援システムは、準天頂衛星システム「みちびき」から情報を得ている点にも惹かれました。就職後は運転支援システムの研究に取り組み、少しでも安全性への不安要素をなくし、誰もが快適にドライブを楽しめる社会作りへ貢献していきたいです。



生産工学部

College of Industrial Technology

最先端のテクノロジーをいかにして社会で活かせるかを学んでいます。

生産工学部ホームページ

<https://www.cit.nihon-u.ac.jp>



就職内定者のコメント



充実した大学生活が
将来の進路につながるきっかけに

▼生産工学部
数理情報工学科 卒業見込

山岡 智那美

1・2年次の授業ではプログラミングの基礎、数学、物理を中心に学びました。入学当初はプログラミングの工程の中でコーディングに興味がありました。授業を受けていくうちにプログラムの設計書を書く面白さを知り、この頃から将来はシステムエンジニアとして働く道を考えるようになりました。

3・4年次は研究室でコンピュータハードウェアの回路設計やテストなどをを行うソフトウェアの研究を行いました。ハードウェアとソフトウェア両方を相互に学ぶことができたことは、後に進路の選択をするうえで貴重な学びになりました。

インターンシップに参加した際に、グループでプログラムを書いてレビューしてもらう機会がありました。グループで作り上げる難しさはありました。これまでの学びを活かすことができ、大きな達成感を得られました。また、内定をいただいた企業はソフトウェアだけでなくハードウェアの開発も行っているため、私が学んできた両方の分野に携わることができる点に魅力を感じました。

大学4年間の学びを通して、将来の進路が徐々に明確になっていく過程が楽しく、学びにも一層熱が入り、充実した4年間を過ごすことができました。入社後は社会基盤事業の中でも興味のある金融分野でシステムエンジニアとして、貢献していきたいです。

学科	全体	(内女性)
機械工学科	194	(8)
電気電子工学科	171	(9)
土木工学科	199	(21)
建築工学科	212	(74)
応用分子化学科	170	(39)
マネジメント工学科	180	(22)
数理情報工学科	154	(23)
環境安全工学科	133	(17)
創生デザイン学科	134	(46)
合計	1,547	(259)
大学院(博士前期課程)		
生産工学研究科	169	(25)



生産実習で参加したインターンシップで
将来の進路が明確に

▼生産工学部
環境安全工学科 卒業見込

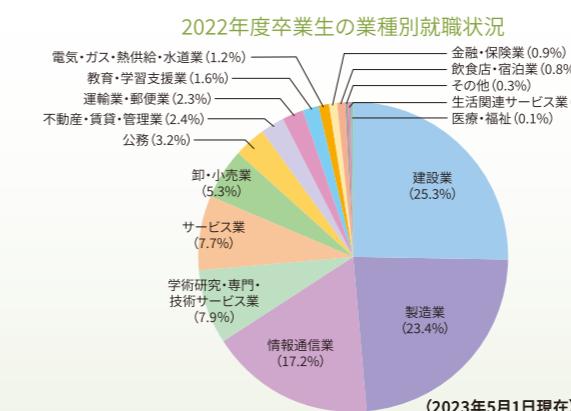
内山 理彩子

生産実習の一環で3年生の夏にゼネコンの長期インターンシップに参加しました。参加に先立ち春頃から企業研究を行いました。この行動が早いうちから就職活動に対する意欲が高まったきっかけだと思います。社員の方々と同じように8時から17時の勤務時間で現場を見学し、オフィスではCADソフトを体験させていただくなど、実務に即した大変貴重な経験ができました。

研究室は、建設関連、その中でも特に上下水道を学びました。先生は耐硫酸性コンクリートの開発に尽力し、ゼネコン勤務の経験もある方で、就職活動時には定期的に面談を通してアドバイスをもらいました。

エントリー時に成績表を提出することが多かった中で、日頃から地道に努力していました。選考はスムーズで、日々の積み重ねの成果だったと実感しました。設計の授業でCADを経験していたことも強みになったように思います。

内定先のゼネコンは、国内だけでなくブラジルやバングラデシュなどの国々でも、インフラ整備や建築を行うグローバルな企業です。将来は海外で働くことも視野に入れ、英語のスキルアップを継続すると共に、2級土木施工管理技士やeco検定の資格取得へ向けて頑張っています。



工学部

College of Engineering

人と地球にやさしい「ロハス(LOHAS[※])の工学」をテーマに
教育・研究・開発を推進しています。

※LOHAS=Lifestyles of Health and Sustainability(健康で持続可能な生活スタイル)の略

工学部ホームページ

<https://www.ce.nihon-u.ac.jp>



土木工学科実習風景

■就職内定者のコメント



人々が安全に生活できる環境を
提供する施工管理者に

工学部
建築学科 卒業見込

千葉 智夏

建築関係の仕事をしている祖父の影響で、幼い頃から建築に興味がありました。小学3年生のときに東日本大震災で被災したことがきっかけとなり、建築や耐震について学ぶために建築学科へ進学しました。

入学当初は「建築=設計」のイメージが強かったのですが、振動システム研究室の先生と出会い、将来について相談するなかで、建築には様々な働き場所があることを知りました。大手ゼネコンや構造設計事務所のインターンシップに参加し、卒業生の方々とも関わったことで、徐々に施工の魅力に惹かれていきました。

内定をいただいた企業のインターンシップには、1dayと3日間のプログラムに参加しました。その中で、人を大切にし、女性が活躍できる環境に惹かれました。また、私が一番感動したのは、3日間いるだけでも工事が大きく進み、毎日風景が変わることでした。この経験がとても印象的で、建築の最前線で働きたいという意欲がますます高まりました。

現在は一級建築士取得に向けて勉強中です。施工管理を通して、地震や災害から人々を守る安心・安全な建物の建築に携わりたいです。そして経験と実績を着実に積みあげていきたいと考えています。



AI・IoT技術で社会を便利にする
ITエンジニアになりたい

工学部
電気電子工学科 卒業見込

柏木 真優

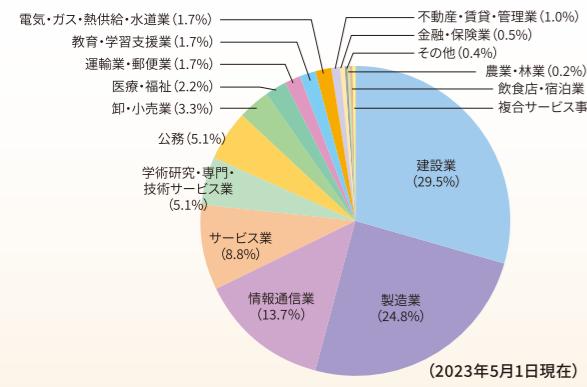
AIやIoT技術の発展により私たちの生活は日々変化しています。こうした世の中の状況を受けて情報工学に興味を持つようになりました。情報通信も学ぶことができる電気電子工学科へ進みました。

エネルギー系を中心に学ぶ中で、将来は情報系のエンジニアとして、電力や社会インフラ等の業種で開発構築に携わりたいと考えるようになりました。光工学研究室では医療分野における画像の高解像度処理の研究を通してPythonを学び、授業ではC言語を学びました。研究室の先生から、実験を通じて業界・業種に関連付けた話もあり、職種選びで悩んでいた私にとって、就職先を考えるきっかけになりました。

就職活動では就職指導の先生や卒業生の方にエントリーシートの添削や面接対策、下宿先の先輩方からもサポートしてもらいました。決して一人では内定をいただくことはできなかったと思います。

私の地元・秋田は電車の本数が2時間に1本程度であったため、利便性を考えるようになり、電力や社会インフラに興味を持ちました。将来はこのような路線に自動運転を導入し、マンパワーとコストを省力化した分、電車の本数を増やし、もっと便利な社会を実現したいと考えています。

2022年度卒業生の業種別就職状況



薬学部

School of Pharmacy

現代社会のニーズに応え、生物薬学・医療薬学に重点を置き、医療に直結した実社会に役立つ応用能力を備えた薬学技術者の育成を目指しています。

薬学部ホームページ
<https://www.pha.nihon-u.ac.jp>



秤量をおこなっている実験の風景

■ 就職内定者のコメント



患者さんの暮らしや人生に寄り添える薬剤師を目指して

■ 薬学部
薬学科 卒業見込

橋本 茉依

幼い頃に長く通院を重ねるなかで、医者や看護師以外にも多くの人によって医療が支えられていることを知りました。やがて病気を治療・改善する薬について学びたいと思うようになり、薬学部へ進学しました。自分が経験したからこそ患者さんの気持ちが想像でき、この経験を人のために活かしたいと考えるようになりました。

病院・薬局実習では、多くの患者さんと接するなかで、年配の方や、認知症・その他病気や様々な事情により配慮が必要な患者さんがおり、状況に応じた対応やコミュニケーションが必要であることを学ぶことができました。薬の知識だけでなく、患者さんの暮らしや人生に寄り添ったコミュニケーションの重要性について学ぶ授業は、今でも私の心に深く残っています。

就職活動では、この思いをどう言葉や文章で伝えたらよいか悩むこともありました。キャリアカウンセラーの方と自己分析や面談を重ねたことで、自信を持つことができました。

内定先では、大学での学びや幼少期の経験を活かしながらそれに満足することなく、多種多様な専門資格を取得して自分を高め、様々な患者さん、またその家族の方々に寄り添った薬剤師になりたいと思っています。



人々の健康に寄与する商品を開発・提供したい

■ 薬学部
薬学科 卒業見込

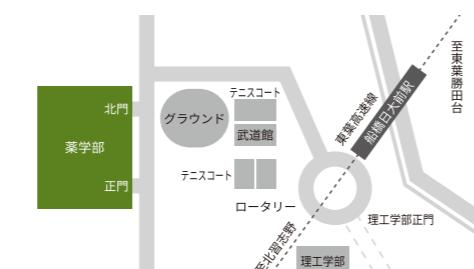
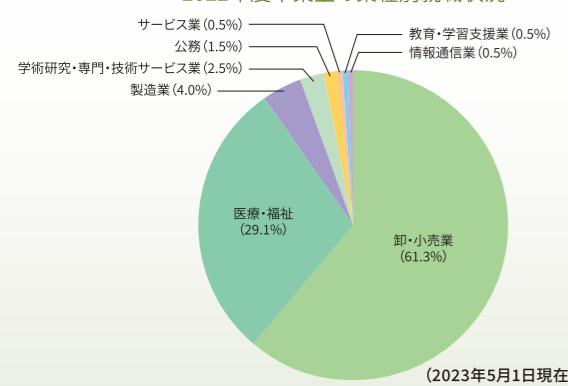
渡邊 瑞希

実習先の病院で聴いた講演で、アカデミック・ディテーリングという考え方を学びました。アカデミック・ディテーリングとは、薬剤師がより積極的にチーム医療に参画し、エビデンスに基づいた医薬品の適正使用情報を、医師や患者さんに対して、わかりやすく提供する活動です。また、実習を通して多くの患者さんと触れ合うなかで、病気になる前に薬剤師としてできることはないと自問するようになりました。

この実習での経験やインターンシップを経て、人々の健康に寄与する商品を開発・提供できたらという思いが強くなり、食品・飲料メーカーの薬事コースを志望するようになりました。就職先の会社は発酵・バイオテクノロジーの技術をもった飲料メーカーで、ヘルスサイエンス事業を強化していくという姿勢に共感したのが一番の志望理由です。

患者層、未病層、健康層のすべての消費者に関わる食の領域で薬剤師の知識を活かし、多くの方の健康に貢献したいと思っています。特に、未病の段階から多くの人々のヘルスケアに携わり、できるだけ病気に罹る人を減らすことに挑戦したいです。また、ヘルスサイエンス領域で活躍する薬剤師という価値を構築したいとも思っています。

2022年度卒業生の業種別就職状況



薬学部 就職指導課
〒274-8555 千葉県船橋市習志野台7-7-1
tel. 047-465-6664 e-mail:pha.shushoku.staff@nihon-u.ac.jp

■ 東葉高速線:船橋日大前下車 徒歩7分(東京メトロ東西線相互乗り入れ)

通信教育部

Distance Learning Division

多様なニーズに対応した教育を実践し、個性・バイタリティー溢れる人材育成を目指しています。

通信教育部ホームページ
<https://www.dld.nihon-u.ac.jp>



スクーリングの受講風景

■ 就職内定者のコメント



通信の力で教育格差や情報格差をなくしていきたい

■ 通信教育部
法学部 政治経済学科 卒業見込

五十嵐 花純

私が大学入学時に上京して一番驚いたことは、東京と地方の教育に対する環境の違いでした。東京出身の友人のほとんどが小学生の頃から塾通いをしていましたそうですが、私の地元では、塾が遠くて通うことすら難しい環境でした。私自身が通信教育部で学んだこともある、通信の力でこうした教育や情報に関する環境を改善することができないかなと考えるようになりました。

私が入社する通信会社は、全国の公立学校で利用されている教育クラウドサービスを展開しており、入社後はこのサービスに新たな付加価値をつける業務に携わりたいと考えています。通信の力で大都市と地方の教育環境の差を小さくすることができると思いますし、さらに、子どもたちと学校、地域、行政、福祉をつなげる連絡網のような仕組みが構築できれば、子供たちにとっても保護者にとっても、より安心できる環境が整うと考えています。

私自身が大学で楽しく学ぶことができたからこそこのような考えに至り、学習意欲の高い学友たちに恵まれたことに感謝の気持ちでいっぱいです。この学ぶ楽しさをたくさんの子供たちに知ってもらえたと願っています。



倫理的・道徳的な考え方をもった社会人を目指して

■ 通信教育部
文理学部 哲学専攻 卒業見込

池内 希帆

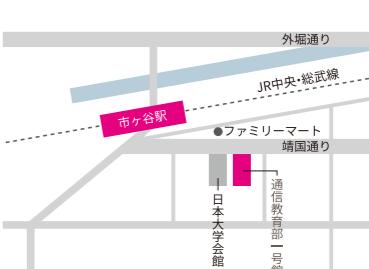
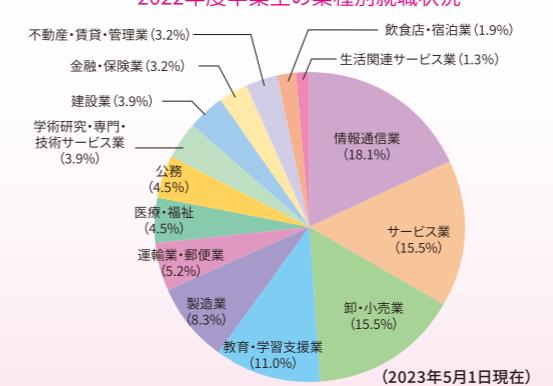
西洋思想史の授業でプラトンやアリストテレスなどの哲学者の思想や、倫理思想を学び、思索を深めることができました。周囲の人たちの考え方を知る力も育むことができたように思います。

学外では出版社でのアルバイトを経験しました。写真集の発売記念イベントを開催した際には、オンラインサイン会の運営を手伝い、売り上げを伸ばすための企画を考え、提案する機会にも恵まれました。コロナ禍ということで色々と難題がありましたが、前例のない状況下で実現可能な企画を考えたことは大変貴重な学びになりました。

就職先の会社は、マテリアルリサイクル事業を行っています。精密機械の製造過程で出る使用済みの溶剤をリサイクルしています。この会社を志望した理由は、私が住んでいた自治体と連携し、豊かなライフスタイルづくりを行っていることを小学生の頃から見てきたからです。事業でも事業以外でも環境資源に配慮した取り組みに魅力を感じました。

企業のあらゆる活動に倫理的・道徳的な行動が求められる時代です。仕事に真摯に取り組みながら、自身の行動倫理についても常に意識できる社会人を目指しています。

2022年度卒業生の業種別就職状況



通信教育部 学生課
〒102-8005 東京都千代田区九段南4-8-28
tel. 03-5275-8921 e-mail:dld-gakuseika@nihon-u.ac.jp

■ JR中央・総武線(各駅停車):市ヶ谷駅下車徒歩3分

■ 都営地下鉄新宿線:市ヶ谷駅A2出口より徒歩2分

■ 東京メトロ有楽町線:市ヶ谷駅A2出口より徒歩2分

